

国土交通大臣認定番号 ※ROOGAの一般名称・樹脂繊維混入軽量セメント瓦

[1] 認定番号

●2020年3月中旬より飛び火性能認定から不燃材料認定に変わります。

■飛び火性能認定番号一覧

認定区分	認定番号	適用下地	野地板※1	瓦棧木
飛び火性能	DR-1564	木下地	木質系ボード	タフモック
	DR-1569			木材
	DR-1574			なし
	DR-1566	鉄骨下地	木質系ボード	タフモック
	DR-1571			木材
	DR-1567			タフモック
	DR-1572			木材
	DR-1568	コンクリート系下地	パーライトモルタル	タフモック
DR-1573	木材			

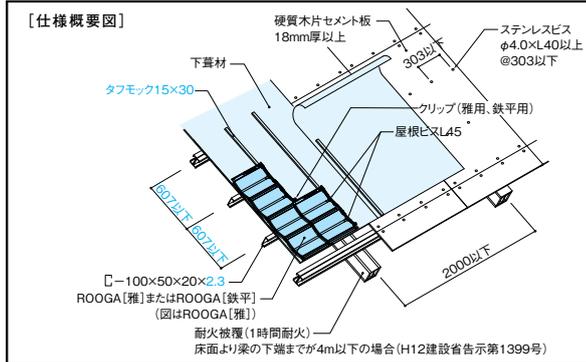
※1 認定の適用範囲となる野地板の種類は下記の通りです。
野地板の仕様・厚み等は、屋根下地基準をご確認ください。

野地板	種類
木質系ボード	①普通合板 ②構造用合板 ③コンクリート型枠用合板 ④OSB(JAS構造用パネル) ⑤小幅板
木質系セメント板	①硬質木片セメント板

[2] 屋根30分耐火構造認定(鉄骨造)

●新基材で新たに個別認定を取得しました。

認定区分	認定番号	適用下地	野地板	瓦棧木
屋根30分耐火構造	FP030RF-1262	鉄骨下地	硬質木片セメント板	木材



■不燃材料認定番号 2020年3月中旬より

認定番号	適用下地	野地板	瓦棧木
NM-4863		指定なし	

認定区分	認定番号	適用下地	野地板	瓦棧木
屋根30分耐火構造	FP030RF-1955	鉄骨下地	硬質木片セメント板	木材 タフモック

※ 施工仕様の詳細は、上記認定番号の認定仕様を確認してください。

- タフモックが使用できるようになります。
- 垂木(C形鋼)が厚さ2.3mmから使用できるようになります。
- 耐火野地ジョイナーが不要になります。

例示仕様 ●告示で規定されている例示仕様は以下の通りです。

[1] 屋根30分耐火構造(木造・鉄骨造)

		仕様	木造でのイメージ図
例示仕様	該当告示	平成12年建設省告示第1399号(平成30年改正)	<p>屋根材:ROOGA[雅]、[鉄平] 野地板:合板、OSB等 下地(構造):木造 断熱材:あり又はなし 天井:強化せつこうボード2枚張り(厚さ合計27mm以上) ※図はROOGA[雅]合板下地仕様</p>
	建物構造	木造(軸組・桢組)、鉄骨造	
	屋根材	規制なし ただし、地域(防火・準防火地域、法22条区域)による規制に適合すること(不燃材料、飛び火性能認定品)	
	下地	木材または鉄材	
	屋内側または直下の天井	強化せつこうボード2枚張り、かつ、厚さ合計27mm以上 ※せつこうボード端部の取合い部に当て木を設ける	
断熱材	規制なし		
ケイミー商品の適用		ROOGA[雅]、[鉄平] ※垂木・野地板等は設計施工基準に準じる	

[2] 屋根30分準耐火構造(木造・鉄骨造)

		仕様	木造でのイメージ図
例示仕様	該当告示	平成12年建設省告示第1358号(平成30年改正)	<p>屋根材:ROOGA[雅]、[鉄平] 野地板:構造用合板、OSB等 下地(構造):木造 断熱材:あり又はなし 天井:強化せつこうボード(厚さ12mm以上)</p> <p>※図はROOGA[雅]合板下地仕様</p>
	建物構造	木造(軸組・桢組)、鉄骨造	
	屋根材	規制なし ただし、地域(防火・準防火地域、法22条区域)による規制に適合すること(不燃材料、飛び火性能認定品)	
	野地板	厚さ9mm以上の構造用合板、構造用パネル、パーティクルボード、硬質木片セメント板その他これらに類するもの	
	屋内側または直下の天井	厚さ12mm以上の強化せつこうボード1枚張り ※せつこうボード端部の取合い部に当て木を設ける	
断熱材	規制なし		
ケイミー商品の適用		ROOGA[雅]、[鉄平] ※垂木・野地板等は設計施工基準に準じる ただし、例示仕様に記載されていない野地板(普通合板等)を使用する場合は、建築主事の判断が必要	